

第1回まちなかストリートデザインラボ 開催報告書

八戸市まちづくり文化スポーツ部 まちづくり推進課

令和4年5月23日

Agenda

1. 開 催 概 要
2. 講 演 概 要
3. グ ル ー プ ワ ー ク
4. 各グループ発表内容
5. 全 体 内 容 ま と め
6. 講 師 総 評

1. 開催概要

本ラボは、国道340号三日町-十三日町区間の街路を、居心地が良く歩きたくなるストリートへ再編するための街路づくりの勉強会である。

目的

参加者それぞれの視点から、「こういうストリートにしたい!」という意見を出し合い、今年度策定予定の「八戸市中心街ストリートデザインビジョン」に反映するため、新しい「まちづくり」を「みちづくり」からはじめるものである。

- | | | | |
|-------------|---|----------------------------------|-------------|
| 1. 日 | 時 | 令和4年4月30日(土) | 15:00~17:00 |
| 2. 場 | 所 | 八戸ポータルミュージアムはっち
はっちひろば | |
| 3. 講 | 師 | 東京大学大学院 特任助教 | 三浦 詩乃 氏 |
| 4. ファシリテーター | | 広場ニスト | 山下 裕子 氏 |
| 5. 参加者 | | 46名 | |
| 6. 講演題目 | | 「ウォーカブル」
～居心地が良く歩きたくなるまちなかとは～ | |

Agenda

1. 開 催 概 要
2. 講 演 概 要
3. グ ル ー プ ワ ー ク
4. 各グループ発表内容
5. 全 体 内 容 ま と め
6. 講 師 総 評

2. 講演概要 世界のストリート -デザインとマネジメントの現場から-

講師
三浦 詩乃 氏

東京大学大学院 新領域創成科学研究科
スマートシティデザイン研究社会連携講座 特任助教

日本都市計画学会論文奨励賞受賞（2016）

国際交通安全学会若手研究員（2018）、IBSフェローシップ（2019-）

国土交通省「都市の多様性とイノベーションの創出に関する懇談会」コア委員 など

講演内容

これまでは、車が経済を牽引してきたため、車が早く安く移動でき、事故が少ない道路をつくってきたが、国外では、90年代から「Livability（住まいやすさ/共生）政策」により、社会・経済・環境面で持続可能な生活空間としてのまちづくりが重視される

⇒交通手段、地域活動の機会、健康増進を目的とした公共空間の利用など

世代・地区・能力を問わず全ての人々に平等に！

東京区部のまちの構成は、宅地58%、道路22%、公園6%。（H23）

「みち」を変えると「まち」が変わる！

~~車中心~~の社会



ひと中心の「歩きたくなる」街路へ

国内外のまちづくりの事例を挙げながら、誰もが「歩きたくなる」、歩くことで地域に波及する価値やトランジットモール/トランジットストリート（公共交通・歩行者・自転車優先化）の事例を紹介。

講演時の様子



Agenda

1. 開 催 概 要
2. 講 演 概 要
3. グループワーク
4. 各グループ発表内容
5. 全体内容まとめ
6. 講 師 総 評

3. グループワーク概要

ワークショップ 議題

国道340号三日町-十三日町区間の街路について、A~Fの6グループに分かれ、以下の3点を参加者の皆様に意見を出し合っていたいただいた。

このストリートで（に）

できそうなこと

できていること

たらないこと

Agenda

1. 開 催 概 要
2. 講 演 概 要
3. グループワーク
4. 各グループ発表内容
5. 全体内容まとめ
6. 講 師 総 評

Aグループ

できそうなこと

イベント

- ・ 定期市や朝市
- ・ 日常的なホコテン
- ・ 趣味共有
- ・ 多世代交流

整備

- ・ 歩車道フラット化
- ・ 駐車場問題
- ・ 駐輪場整備
- ・ 遊べる場所

体験

- ・ 誰でも気軽に商売
- ・ 就労体験

駐輪場や遊べる場所の整備を望む声がある。自動車免許を持たない特に学生層が求めているところかもしれない。

若者向けや足を運びたくなるような魅力的な店舗がないところが課題である。

イベントに関しては、日常的なマーケットや交流できる体験型イベントなどができると感じている。

できていること

空間

- ・ 誰でも休める場所
- ・ 公共施設などの広い空間がある

イベント

- ・ 歩行者天国
- ・ 祭などの地域行事
- ・ 多様なイベント

バス

- ・ バス停の整備
- ・ バスの本数が多い

ひと

- ・ 街なかに人はいる
- ・ 「何かしたい」という想いがある

たらないこと

みち

- ・ 歩道の補修
- ・ 面的な広がり

ひと

- ・ 若者が集う
- ・ おしゃれな人
- ・ 中心街居住者

交通

- ・ 自動車のマナー
(歩行者への配慮)

お店

- ・ 魅力的な店舗
- ・ 品揃えの良い店舗
- ・ 学生向けの店舗

Bグループ

できそうなこと

イベント

- ・スポーツ大会
- ・花だけの市
- ・オープン図書館
- ・歩くスタンプラリー
- ・路上パフォーマンス
- ・朝市屋台村
- ・週一マルシェ

空間

写真映え
スポット

みち

緑を楽しむ

連携

- ・表と裏通り
- ・まちづくりに携わる議員

お店

テラス席のある
カフェ

ひと

次世代の
育成

街路については、ベンチや緑があれば、より快適との提案があった。

子供と一緒に過ごす場所やランチ提供店舗が少ないと感じている。

映えスポットなどは今後できそうだと挙げられており、イベントに関しては、週1マルシェなど1回きりではないイベントの開催を望む声も。

できていること

街路

- ・事故が少ない
- ・車の一方通行
- ・古い町割りの維持
- ・横丁

イベント

- ・歩行者天国

ひと

人通り

空間

- ・居場所がたくさん
- ・パブリックスペース（広場も）がある

お店

- ・大人向け店舗
- ・お酒を楽しむ場所
- ・ふらっと立ち寄れる場所

足りないこと

みち

休めるベンチ

連携

郊外ショッピングセンターとの連携

こども

- ・子供と楽しむ場所
- ・遊具

ひと

まちづくりの
後継者

交通

- ・無料駐車場
- ・駐輪場の整備

お店

- ・魅力的な店舗
- ・ランチ提供店
- ・若者向けの店舗

「グループ」

できそうなこと

イベント

- ・フリマ
- ・昼市
- ・夜のホコテン
- ・朝市
- ・文化村

店舗

若者向けの店

みち

- ・俳句ロードの整備
- ・コンパクトシティ化
- ・メインストリートに愛称
- ・カフェスペース

交通

- ・車の速度を落とす
- ・車と人との共生
- ・駐車場の試験開放
- ・バス利用者の増加
- ・駐輪場

交通に関しては、講演を参考にし、車速を落とし、車とひとが共生できるのではとの意見も。

ストリート名や文化的な歴史がある背景から、俳句ロードの整備、文化村をつくれるのではとの面白い意見も。

イベントに関しては、日常的なマーケットや交流できる体験型イベントなどができるのではと感じている。

できていること

店舗

- ・露店がある
- ・モノを売買する機会
- ・飲み屋がある

空間

オープンスペース

イベント

- ・音楽に理解がある
- ・ホコテン、祭
- ・虎舞い

交通

道路の横断

ひと

- ・通りに人が集まる
- ・外からの人に優しい
- ・お年寄りに優しい
- ・市、諸団体の連携
- ・まちづくりへの意識

警備

一方通行

たらないこと

みち

- ・歩車道分けられていない
- ・歩道が歩きづらい
- ・一貫性、回遊性
- ・案内板
- ・きれいなベンチ
 - ・ベンチの数
 - ・あたたかさ

ひと

- ・若者が少ない
- ・まちづくりに対する意識や行動力
- ・歩行者が少ない

お店

- ・買い物できる場所
- ・食以外の店舗
- ・金融機関
- ・百貨店

交通

- ・公共交通
- ・バス待ちの列
- ・駐車場

ロケループ

できそうなこと

イベント

- ・ 端から端まで使う
- ・ スポーツ、文化、歴史
- ・ スケボー、スケート、そり
- ・ 路面店と屋外店舗コラボ
- ・ フリマ
- ・ ホコテン増
- ・ 露店出店

みち

- ・ 植栽
- ・ ランチタイム
プロムナード
- ・ カフェスペース

ランチタイムにふらつと散歩したくなるよう植栽やオープンカフェを望む声も。

IT企業の共同食堂ができそうとの意見も。一般市民の利用も実現すれば、企業PRも可能？

イベントに関しては、街路を広く活用したスポーツ、文化的イベントのかいさいができるのではないかと考えていた。

できていること

子供

- ・ はっちのような子育て施設
- ・ 子供の居場所

空間

- ・ 居場所が複数ある
- ・ ハコはある
- ・ オープンスペース

ひと

- ・ 楽しみ方を知っている
- ・ 都会化したいと
思っている

交通

- ・ バスターミナル
- ・ バス待合所
- ・ 一方通行

みち

お年寄りの
国道横断

店舗

- ・ 路上店舗
- ・ 飲み屋が多い

イベント

- ・ ホコテン
- ・ マーケット

共同
IT企業の共同食堂
or
食券共同ランチ

たらないこと

みち

- ・ 横断歩道の整備
- ・ 歩道の凸凹
- ・ 店の入り口との段差
- ・ ベビーカー移動が大変
- ・ 防寒、防雪
- ・ フラットな歩道
- ・ 雪かき
- ・ 見栄え

ひと

- ・ 宣伝、営業力
- ・ 人任せにしない参画
- ・ 八戸の魅力を地元
民が知ること

お店

- ・ 若者向けの店
- ・ リーズナブルな
定食屋やファミレス
- ・ 新しい建物

居場所

- ・ 勉強スペース
- ・ 高校生のたまり場

Eグループ

できそうなこと

空き家の活用のほか、キッチンカーや日常的な市・マーケットの開催ができるのではと考えている。

イベント

- ・ キッチンカー
- ・ 毎日の軽トラ市
- ・ 朝市、夕市、夜市

既存ストック 空き家の活用

交通について、地下鉄、地下道がないこと、駐車場が足りないと感じている意見があった。

子供と一緒に過ごす場所や若者向け、土産店がないと感じている。

できていること

街路

- ・ 滞在空間
- ・ イスやベンチ
- ・ 明るい道
- ・ 街路樹、街路灯

アクセス

バスの要所

こども

子どもや親子を意識したまち

ひと

街路をより良くしようとする市民のモチベーション

足りないこと

みち

- ・ 歩道の整備
- ・ 雪かき、雨の日対策

こども

- ・ 子供と楽しむ場所
- ・ 遊具

交通

- ・ 地下鉄
- ・ 地下道
- ・ 駐車場

お店

- ・ 土産屋さん
- ・ 選択肢が少ない
- ・ 若者が興味を持てる施設

Fグループ

できそうなこと

イベント

- ・ マルシェ（朝市）
- ・ 道を止めたイベント
- ・ 学校・学生主体のイベント
- ・ 運動会

娯楽

- ・ ボウリング
- ・ 散歩

空間や施設利用がうまくできておらず、緑がないと感じていて、ステイ空間の創出を望んでいる。

ただ散歩しに来たくなるような、統一感のある店舗の外観や空間の演出を期待する声も。

運動会や若者主体のイベント、はちのへホコテン以外にも交通規制したイベント開催ができるのではと考えている。

集客力

- ・ ステイ空間創出
- ・ 行政、民間連携強化
- ・ 宣伝

できていること

集客力

- ・ 集い
- ・ 人が集まれる場所
- ・ シンボル
- ・ フリーな空間

イベント

- ・ まちなかイベント
- ・ 祭

アクセス

用事がなくても来やすい

多様性

- ・ だいたい用事が済む
- ・ 人と人とのつながり
- ・ 行政及び民間提携
- ・ 市内各区域整備

たらないこと

集客力

- ・ 行きやすい店
- ・ 斬新さ（新しさ）
- ・ 興味
- ・ 統一感
- ・ 人出

場

- ・ 子育て世代が来られる場所
- ・ 若い世代の参加

イベント

周知

アクセス

- ・ 結局車を使う
- ・ 表通り以外若い人は行きづらい（特に夜）

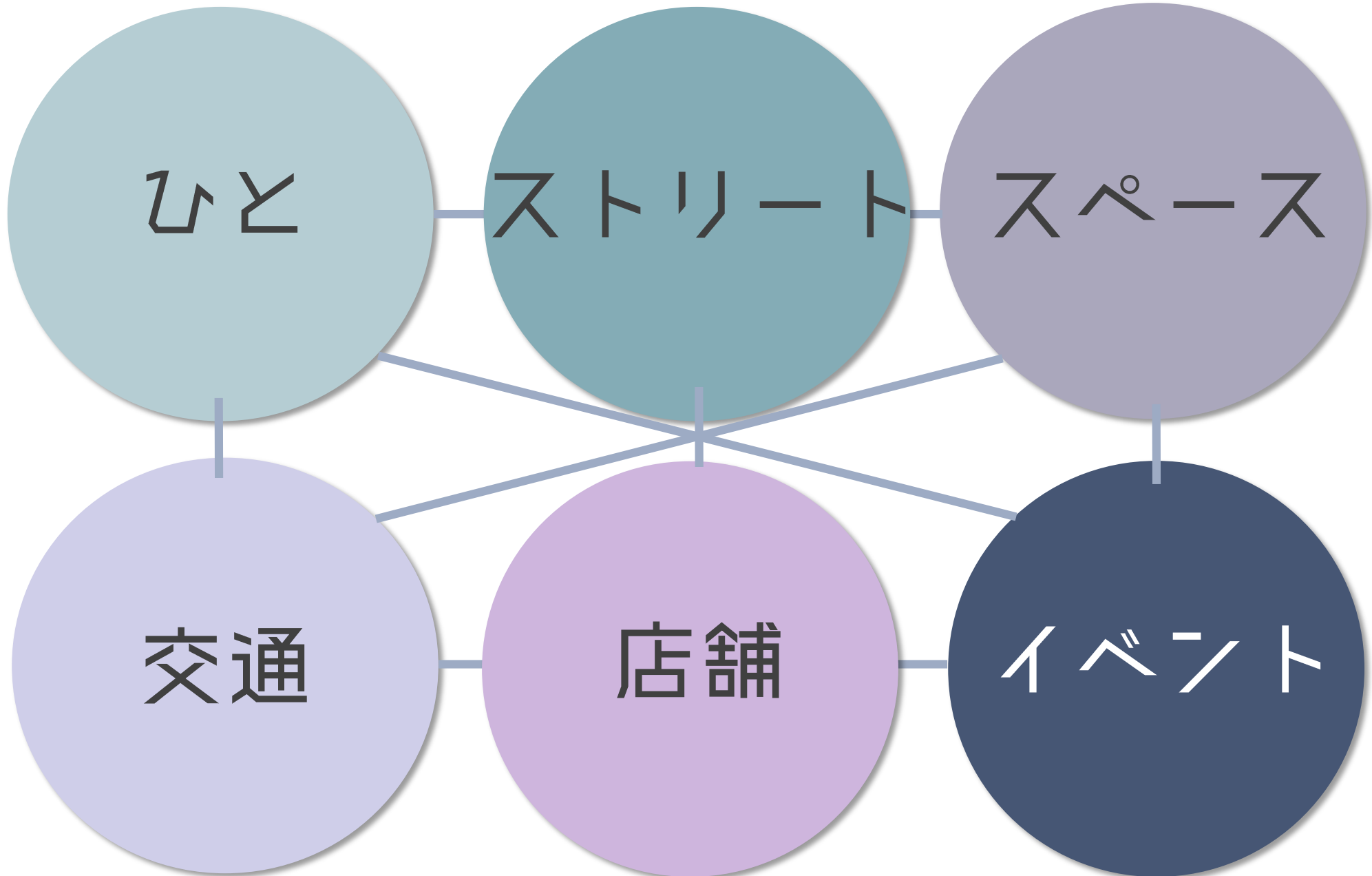
空間活用

- ・ ファサード
- ・ CO²削減対策
- ・ 空間を使えていない
- ・ 空間の緑
- ・ 施設利用

Agenda

1. 開 催 概 要
2. 講 演 概 要
3. グ ル ー プ ワ ー ク
4. 各グループ発表内容
5. 全 体 内 容 ま と め
6. 講 師 総 評

各グループの意見を6つにカテゴライズ



できている

人はいる

人のつながり

他者への優しさ

まちの楽しみ方

都会化への意欲

両意見が出たもの

市民の参画

連携
(官民・郊外店舗)

まちづくりの意識

若い人

たりない

後継者

居住者

インフルエンサー

地域の魅力理解

おしゃれな人

これは
できそう!



次世代のまちづくり担い手育成

できている

古い町割りの残存

横丁

昼夜の棲み分け

街路灯

子育てを
意識したまち

両意見が出たもの

歩道の整備

緑化

見た目

たりない

ベンチ

案内板

統一感

ベビーカーでの移動

雨雪対策

これは
できそう!



ストリート
命名



できている

居場所

休める場所

公園などの景観

機能集約

警備

たりない

若者が集う場所

遊具

空間活用

勉強スペース

これは
できそう!



映え
スポット



ステイ空間
創出



交通

できている

バス関連整備

一方通行

道路の横断

事故が少ない

たりない

(無料の)駐車場

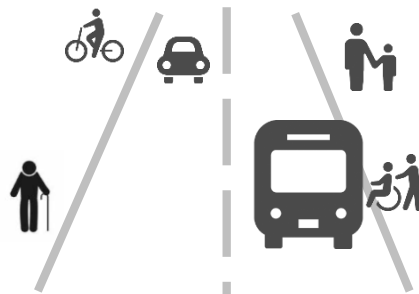
駐輪場

地下鉄・地下道

横断歩道の整備

交通ルール
遵守

これは
できそう!



車の速度
を落とす

車と人の
共生

駐輪場
駐車場
(利便性)

バス利用者
の増加

店舗

できている

お酒を楽しむ

露店

だいたい用事を
済ませられる

たりない

若者向け

魅力・ワクワク

品揃え

ランチ提供店

ファッション施設

空き店舗対策

全国チェーン店

金融機関

リーズナブルな定食屋

土産屋

商業施策

これは
できそう!



オープン
カフェ



IT企業の
共同食堂



若者向け
の店舗



ボウリング



できている

歩行者天国

祭や各種イベント

道路の横断

マーケット

音楽への理解

たりない

日常的な
歩行者天国

路上ライブ

イベントの周知

子どもと楽しむ

これは
できそう!

就労体験

オープン
図書館

キッチンカー

フリマ

スポーツ
イベント

夜の
ホコテン

朝市
夕市
夜市
花き市

など

Agenda

1. 開 催 概 要
2. 講 演 概 要
3. グ ル ー プ ワ ー ク
4. 各グループ発表内容
5. 全 体 内 容 ま と め
6. 講 師 総 評

6. 講師総評



講師
三浦 詩乃 氏

ストリートデザインについて、今回のようなオープンな場に多世代の方々が集まり、対等な立場で一から話し合う機会はなかなかないと思います。実際にストリートを使う地域の皆さんの手で、実現できそうなアイデアが挙がったことはとても理想的です！



ファシリテーター
山下 裕子 氏

三浦先生から、海外の事例を含め他都市の具体的な事業紹介をいただき、実は八戸で叶っていることも多いことを、共有共感できたのではないのでしょうか。歩きやすい歩きたくなる、ウォークブルについても具体的な数値等で納得でき今後に期待感が高まりました！！

ご参加いただいた皆様ありがとうございました

第2回開催

6月26日(日)
15:00-16:00
八戸まちなか広場
マチニワ

第3回開催

8月27日(土)
15:00-17:00
八戸ポータルミュージアム
はっち シアター1

【お申し込み・お問合せ先】

八戸市まちづくり文化スポーツ部 まちづくり推進課

T E L:0178-43-9426

E mail: machi@city.hachinohe.aomori.jp

F A X:0178-41-2302